

第73回九州学校保健学会

子どもの “サイン”を 支援へ。

見えない SOS を学校・医療・地域で支える



学会概要

会期

2026年8月23日 日

開催時間：10時00分～15時10分

会場

AIMビル 314・315会議室
(ハイブリッド開催)

福岡県北九州市小倉北区浅野 3-8-1 AIMビル
(小倉駅から徒歩5分)

対象者

医師・養護教諭・学校教諭・看護師・保健師
学校保健に関心がある方

参加費

1,000円

会長

深野玲司 産業医科大学小児科学講座教授

学会ホームページはこちら
<https://conks.jp/73kash/>



学会事務局

第73回九州学校保健学会・学会事務局

産業医科大学小児科学講座

〒807-8555

福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

TEL：093-691-7254 FAX：093-691-9338

MAIL：reiko-z@med.uoeh-u.ac.jp

担当：齋藤玲子

協賛

北九州市

(公財)北九州観光コンベンション協会

基調講演ほか詳細は裏面をご覧ください

第73回九州学校保健学会

基調講演、シンポジウムがそれぞれ現地参加の方のみ、日本小児科学会 専門医新更新単位 iii 小児科領域講習 1単位が取得できます。

基調
講演

子どもの“サイン”を支援へ

— 見えないSOSを学校・医療・地域で支える —

予防

子が育つ場のつくり方

武田信子先生 (一般社団法人ジェイス代表理事・元武蔵大学教授)

- 代表著書「やりすぎ教育：商品化する子どもたち」

シンポジウム

子どもの“サイン”をつなぐ

— 学校・医療・地域の連携 —

1

成長曲線から「気づく」ために

学校健診における発育評価と疾患、生活習慣、養育環境の視点

山本幸代 先生 (産業医科大学 医学教育担当教授)

2

「気づく」から「つなぐ」へ

保健室における子どもの支援の実際

原口暁 先生 (北九州市教育委員会学校支援部学校保健課 主任指導主事)

3

子どもの困難に対する気づきと地域包括支援の実践

小児科医を起点とした居場所・食支援と連携

金子淳子 先生 (一般社団法人キッズラップ代表理事 金子小児科院長)

学会事務局

第73回九州学校保健学会・学会事務局 産業医科大学小児科学講座
〒807-8555

福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

TEL 093-691-7254 FAX 093-691-9338 担当:齋藤玲子

協賛

北九州市

(公財)北九州観光コンベンション協会